

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0141

(1/2)

日付	令和 7 年 8 月 5 日	支出額	29,000 円
項目	広報費	充当額	29,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	伊藤議員の県政のとびら No49 から No53 印刷代		
備考	日本共産党埼玉県議会議員団		

政務活動費 領収書等貼付用紙

(2/2)

領収証 日本共産党 伊藤はつみ様 No. _____

金額

829,000-

内訳

現金

小切手

手形

但 印刷代

2025年8月5日 上記正に領収いたしました

ふじみ野市委員会

消費税額等(%)

消費税額等(%)

収入印紙

登録番号

GR266324

請 求 書

2025年7月29日

日本共産党 伊藤はつみ 様

ふじみ野市委員会

月 日	用 途	印刷数	マシ-数	金額	備考
4月1日	県政のとびら No. 49	4,326		5,800	
4月15日	県政のとびら No. 50	4,326		5,800	
4月29日	県政のとびら No. 51	4,326		5,800	
5月13日	県政のとびら No. 52	4,326		5,800	
5月27日	県政のとびら No. 53	4,326		5,800	
合 計				¥29,000	

物価高騰と実質賃金低下で県民は大変

これ以上の負担増は認められない



3月27日最終日、本会議で討論中

埼玉県議会 2 月定例会は、知事提出議案 85 件と議員提出議案 21 件を可決・同意して閉会しました。党県議団は、一般会計はじめ国民健康保険特別会計、県水道用水供給事業会計、県流域下水道事業会計など知事提出議案 14 件、議員提出議案 6 件に反対しました。

一般会計予算には、精神障害者医療費無料制度への 2 級適用など前進面もありますが、相次ぐ物価高騰と実質賃金低下に苦しみ抜いている県民に対し、埼玉県までが各種の負担増や予算削減をもちこみ、その困難に追い打ちをかけていることから反対しました。

さいたまスーパーアリーナ料金の引き上げ、パスポート書面申請料金の引き上げ、運転免許証取得・更新手数料の引き上げなどです。また困難を抱える女性支援予算は3千万円引き下げます。

国保は社会保障

埼玉県は市町村納付金を引き上げ、その結果一人当たりの保険税必要額は7399円引きあがりました。5年連続の引き上げで、多くの市町村がこれを機会に国保税を引き上げることは必至です。令和6年度から7年度に保険税率改定＝多くが引き上げですが、改定をした市町村は34に上ります。県は国保運営方針で市町村に対し、一般会計からの繰り入れ全廃を押し付けていますが、被保険者の苦しい生活ぶりに、市町村の繰り入れは減るどころかむしろ増額しています。国保法にあるとおり国保は社会保障です。私は「市町村は勿論、県も、国も必要な財政的支援を行うべき。県も国保会計に繰り入れを行い、納付金を引き下げるべきだ」と国保予算への討論を行いました。



伊藤はつみ

県政のとびら NO.49

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2025年4月6日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

36ヶ国語の本に驚き！ 県立熊谷図書館を視察

3月18日に視察した県立熊谷図書館は各大使館とつながりを持ち、外国人向けの本を開架し、イベントも実施しています。また、ビジネス支援室があるのが特徴です。支援室には多い日には1日100人も訪れます。市町村図書館職員向けの16ミリフィルムの映写研修も実施されており、県立ならではの役割の重要性を感じました。

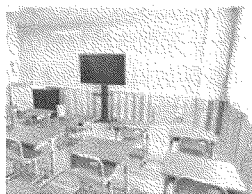


朝霞児童相談所が開所

個室対応の一時保護所も設置

3月22日、開所式に参加し内覧させて頂きました。今までは川越児童相談所での対応でしたが、ふじみ野・三芳・富士見・志木・朝霞・新座・和光が対象です。

24時間体制で98人の職員が対応します。まずは相談すること。保護所が使われない社会をめざしたいです。



朝鮮女性同盟のみなさんと懇談

3月26日、在日本朝鮮民主女性同盟のみなさんと懇談しました。埼玉県朝鮮初中級学校に対する、県の運営費助成金が停止されて13年。同校は老朽化もすすみ、水道管が破裂するなど、予算不足に苦しんでいます。そのような状態を、保護者がボランティアで助ける、クラウドファンディングなどで乗り切ってきました。

懇談では、「今、国政では高校無償化が私立学校にも広げられようとしています。朝鮮人学校も対象としていただきたい」と切実な訴えがありました。私は、「県が子ども若者基本計画を策定する際に、朝鮮人学校への補助を盛り込むべきだと意見をだした」などお話ししました。

ブランデンブルグ州への 議員派遣に反対

知事部局と県議会とで姉妹都市と親善を行う予算8千787万円には反対を表明しました。親善は大切ですが県議ひとりあたり220万円も計上されており、議長の代表派遣にとどめ、最小限とすべきです。

新しいスタート

ご入学おめでとうございます



4月8日、晴れの入学式です。私は県立ふじみ野高校の13回目の入学式にお招きいただきました。校舎はふじみ野市、門を出ると三芳町という緑の中の特別感ありの高校です。今年は7クラス(普通科5クラス・スポーツサイエンス科2クラス)237人が入学。

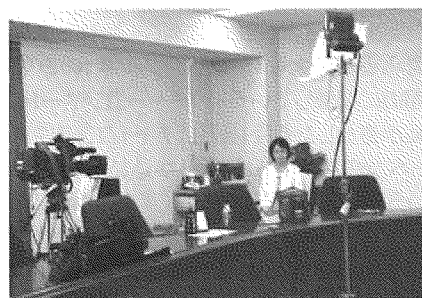
私は「学校から聞こえてくる声と交わしてくれる挨拶に地域の方が元気をもらっています。楽しく、希望をもって学べる環境を整えるのは県の仕事です。3年間、見守っています」と祝辞をのべさせていただきました。



議会が終わると テレビ埼玉の収録

4月13日に放映された「こんにちは県議会です」の収録風景です。日本共産党県議団の議会での論戦や一般質問の内容などをお話しています。間違えないように必死で臨むのですが・・・、群馬なまりがどうしてもでしてしまうのです。

県議会のホームページでもご覧になれます。



2025年度の所属委員会は

議会運営委員として引き続き頑張ります。

伊藤はつみ
城下のり子
山崎すなお

常任委員会
福祉保健医療
総務県民生活
文教

特別委員会
経済・雇用対策
危機管理大規模災害
公杜事業



伊藤はつみ

県政のとびら NO.50

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2025年4月20日
〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39
電話・FAX 049-269-1811



加須市で稲作を営む松本氏(写真右)と伊藤県議

埼玉の農業は大丈夫？

農業守ることが一番の国防だ

埼玉農民連の松本慎一副会長を講師に4月6日、懇談会を開きました。昨年、イネカメムシの大被害にあった埼玉のお米。松本氏は県の対策予算1400万円は少なすぎると指摘。また、「日本の減反政策を変えて増産しないと更に米不足となるだろう。農業と農家を守ることこそが一番の国防だ」と話されました。私からは「県の農林予算も少ないが、国予算は防衛費の3分の1しかない。税金の使い方が大きく問われている」など、予算議会の報告を行いました。

大人の音楽室

先生は「アンサンブル^{りん}凜」

クラシック音楽を身近に楽しく触れて欲しいと三芳町ふるさと大使「アンサンブル凜」のみなさんが定期的に開催しているレクチャーコンサート。

私が参加した4月13日はチャイコフスキーとベートーベンの曲にどんな想いが込められているのかという教室。生演奏を聞きながら、考え感じる空間がとっても心地よく、小学生から人生の大先輩まで笑いあいの音楽室はワクワク感でいっぱいでした。7月6日のコピスみよしでの教室も楽しみです。スペシャルだそうです。



演奏者のみなさんの衣装、なんて素敵！

県水道料金を引き上げないで

署名(第2次)28799筆を県に提出しました

たくさんの署名、ありがとうございます。県議団と党県委員会に寄せられた28799筆の署名を4月15日に県の企業局に提出しました。昨年12月に提出した署名と合わせると31489筆で、切実な声です。

水は生活に欠かせないもの。水道管などの老朽化対策は国や県がしっかり予算を組むべきです。県水の21%引き上げは、来年の4月からです。引き続き、県議団では値上げを撤回するように求めています。



入間東部地域メーデー

賃金引上げ、年金給付引き上げ、消費税さげて！



4月27日の勝瀬原公園
250人の参加者に連帯の挨拶



4月27日、入間東部地域メーデーが行われました。私は「2024年度の企業倒産は1万件を超えました。11年ぶりです。その8割が従業員5人未満の中小業者です。埼玉県は、年間350件を超えています。だからこそ、まずは消費税を減税することが一番の経済対策になります」と県の状況を説明しながら、連帯の挨拶をおこないました。

学童保育の現場からは「大規模化で子どもたちがギューギュー詰めで大好きな遊びもできない。トイレも足りない。うるさくてお互いの声も聞こえない」と切実な訴え。建設労働者は「こんな賃金では若い職人が離れていく。このままでは、家を建てることができなくなるだろう」とアピールが続きました。埼玉県の最低賃金は1078円。これをまずは1500円めざして皆で声をあげていかなければなりません。

熊谷市役所と県施設が一緒になる？

新しく建設予定の北部拠点交流施設の中に熊谷市役所が入る計画が検討されています。埼玉県では初めてのケースになるので、熊谷市議団と共に担当課から説明を受け懇談を行いました。



伊藤はつみ

県政のとびら NO.51

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2025年5月4日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

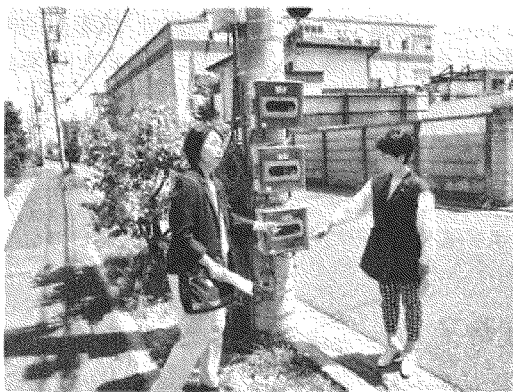


防災ヘリコプターの更新 「あらかわ2号」説明会へ

34年前に道府県で最初に防空航空隊が設置された埼玉県。3基のヘリを所持しており、常に2基が動けるように順次整備しています。今回は新たに購入したヘリの説明会に参加し、15分間の飛行を体験しました。

最速 300 キロ、イタリア製。火災時に使用するファイヤータンクには水が 1800 リットル入ります。3 月の山梨県の山林火災にも出動したそうです。機体から救助で垂らすワイヤーは 4.7 ミリで 272 キロまで対応できます。

一番大切なのは、それを操縦し人命救助にあたる救助隊員です。各消防署から集まり、研修して訓練して 3 年間従事します。ヘリに乗り込むときは 23 キロの資機材を背負います。何事もおこなないように安全を願うばかりです。



八潮の道路陥没事故 3か月たった今、住民の声は

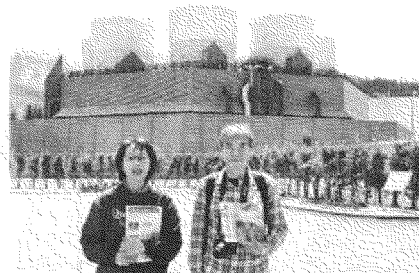
4月21日、八潮市議団の案内で事故現場周辺を歩いてみました。騒音・振動・臭気測定が周辺で常時実施されています。数字上は基準値以内と出ていますが、24時間暮らす住民にとっては大変です。

交通規制でバスの路線も変更。八潮市役所から直ぐの町の中心地です。今後、地域の声を県に届けていきますが、今は、一刻も早い救助を願っています。

気候危機です

地熱発電のしくみを学ぶ

日本の地熱資源量は世界でも高いのですが、適地が国立公園や温泉地なので課題が高いのです。温泉よりも深い地熱貯留層から蒸気と熱水を取り出して、蒸気で巨大なタービンを回して発電します。使った熱水は地下に戻します。臭いは温泉処よりも少ない感じ。山を守りながら、もっと地熱活用できないのか、自然エネルギーへの研究にもっと予算をつけて国がすべきと深く感じた視察でした。



福島・柳津西山地熱発電所
三芳町の本名町議の案内で訪問

八潮の道路陥没事故の運転手さん 心からご冥福をお祈りします

5月2日、下水道管内で運転手さんが発見されました。当日は早朝から消防職員86名による救出が取り組まれました。救出可能な環境を整えるまで3ヶ月を要してしまいました。トラック運転手さんのご冥福を心からお祈りします。

今後は破損した下水管の復旧作業が続けられると同時に、複線化の検討がされています。党県議団としては周辺住民の皆さんの声をお聞きしながら、八潮市議団や国会議員団とともに課題解決のために力を尽くしていきます。(右写真:八潮市議団の案内で事故現場周辺を視察)



水路に仮設置された下水ポンプ

県立久喜・熊谷図書館を存続し、発展を 県教育委員会に申し入れ



久喜・熊谷市議団と共に教育長に申し入れ

4月25日、県教育長に対して「県立熊谷・久喜図書館の存続・拡充を求める要望書」を手渡し、懇談しました。

埼玉県教育委員会は、北部地域振興交流拠点施設(熊谷市)に窓口をおく新図書館を新設し、久喜市と熊谷市にある現県立図書館2館を廃止する方針を決定。新図書館は、デジタル化を徹底して進め、閲覧スペースは最小限として、将来は「非来館型」サービスを中心としていく構想です。

要望内容は2点です。

- ①北部施設には現熊谷図書館の伝統をひきつぎ発展させた図書館を新設すること。
- ②県立久喜図書館は現在地に存続させ、地元市で庁舎など拡充する際には合築して互いに発展できるよう協議すること



伊藤はつみ

県政のとびら N0.52

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2025年5月18日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

学校職員にもフレックスタイム制度を本格的に導入

ふじみ野市で議会報告会



公務員に定められた所定内労働時間は1日7時間45分、週38時間45分です。しかし、教職員は給特法のもと勤務時間外労働の把握が極めてあいまいになっています。フレックスタイム制度が導入されれば、週休3日制が可能となりますが、各職場の勤務管理が増々困難となり教職員の勤務状況をさらに悪化させる懸念があります。

今、やるべきことは複雑な仕組みを取り入れて、週休3日制を導入することではありません。党県議団は、教職員を増員して長時間勤務を抜本的に改善すべきと指摘しました。

なぜ、意見書に反対したの？

「嵐山の国立女性会館に関する国方針の着実な実現を求める意見書」



宿泊棟内の働く女性展
(2024年1月の視察)

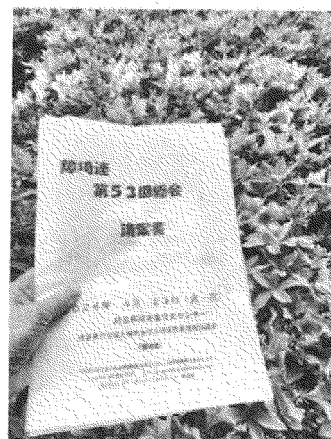
国の方針は、2030年をめどに必要な機能の本館に集約し、老朽化した宿泊棟、研修棟、体育施設等は撤去するとしています。「全国規模の女性たちの対面交流・繋がりをつくってきた宿泊研修の場が失われ、宿泊・研修施設廃止は、事実上の機能廃止」と言う声もあがっています。党県議団は、国方針の着実な実現ではなく、宿泊棟・研修棟等の存続をはっきり求めるべきと考えます。

障がい者の生活と権利を守ろう

旧優生保護法の全被害者に救済を

4月29日、平和と人権守ろうと53年間声を上げ続けている「障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会」の総会に参加しました。旧優生保護法の解決に向けて大きく動いた昨年度。全ての被害者が救済されるように申請や相談窓口が各自治体に設置されることが課題だという報告もありました。

私は、「予算委員会でも取り上げた精神障害者2級医療費の助成対象の拡充をさらに進めていくように一緒に頑張りましょう。そして、県内すべての自治体でこの予算を活用できるように市町村議員団と連携していきます」とご挨拶しました。



水道・下水道料金の引き上げを許さないシンポジウム 住民負担を増やすな！



上下水道管の老朽化が問題となる中、共産党県委員会と県議団は5月23日、「水道・下水道料金の引き上げを許さないシンポジウム」を開きました。

埼玉県は自治体に供給する水道用水を来年4月から約21%値上げすると決めました。また、ふじみ野と三芳を含む荒川右岸流域下水道では今年4月から自治体が負担する費用を引き上げています。

自治体でのインフラ整備にかかわってきたシンポジストからは、八潮市の事故について「下水道会計だけで責任を取る問題なのか。調査方法や技術職員を削減してきた問題など、国にも責任がある」と指摘がされました。

伊藤岳参議院議員は、政府が水道管路の敷設後40年を経過すると道路陥没事故が急増するとのデータを知りながら「下水道管の標準耐用年数は50年」と言い続けてきたことを批判。公共インフラの維持・管理の費用は足りていない。雨水は公費、汚水は私費が原則だとして、住民負担で良いのかが課題だと訴えました。私からは、料金の引き上げ撤回署名運動を広げていまいしょうと呼びかけました。

第70回埼玉母親大会 会場は国立女性教育会館

800人の参加で女性会館の研修棟や宿泊棟の存続を求める特別決議を採択。太田啓子弁護士のジェンダーの講演も大好評で、自身の言動を見つめ直す学びでした。



研修棟の前で



伊藤はつみ

県政のとびら N0.53

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2025年6月1日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811



越谷市の公契約条例について懇談中
(写真左:伊藤県議 左2番目:工藤市議)



社会をささえる建設労働者

処遇改善のためにも公契約条例の制定を

5月18日、埼玉土建ふじみ野支部大会に、ふじみ野市・三芳町・富士見市議団と参加しました。昨年6月、長時間労働と賃金アップに大きな一歩を踏み出した「担い手3法」が改正されました。これは、署名や大手企業交渉を重ねてきた労働者の長年の運動の成果です。

しかし、物価高騰で資材確保も大変。技術者確保も大変。そこに消費税とインボイスで事業継続が危ぶまれています。私からは「長時間労働や低賃金を改善させるためのしくみづくりを一緒にがんばりましょう」とご挨拶しました。(上左写真のように、県内の議員と共に調査中です。)



岩手県庁で説明を受ける県議団

岩手県の全国に先駆けた 中小企業支援の取り組みを視察

事業費21億円の物価高騰対策賃上げ事業を昨年度実施した岩手県。時給50円以上引き上げ、1年間継続した事業者へ、従業員1人5万円を支給する支援です。事業者の負担も大きいですが、県の予想を上回る2800件超の申請がありました。現在、2回目の募集をしています。共産党県議団で事業の効果や課題をお聞きしてきました。

生活道路の安全対策

朝霞市のゾーン30プラスを視察

住民を交えてのワークショップを何度も重ね、道路にハンプや狭さくなどを設置している朝霞市を視察してきました。大学と連携し効果検証も実施するなど参考になる点がたくさんありました。



政務活動費 領収書等貼付用紙

0144

(1/2)

日付	令和 7 年 8 月 11 日	支出額	50,000 円
項目	広報費	充当額	50,000 円
細目	広報費	按分率	
摘要	エスペランサ 6 月・8 月印刷代		
備考			

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0144

(2/2)

領 収 証		山 崎 す な お 様 No. _____	
金額		¥ 50,000.-	
内 訳	但	印刷代「エスペランサ」6・8月号 収入印紙	
現金		2025年 8 月 11 日 上記正に領収いたしました	
小切手	/		
手 形	/		
消費税額等(%)		〒383-0842	
コクヨ ウケ-92		日本共産党埼玉南部地区委員会 埼玉県川口市前川2丁目28-16 電話 048(267)8411	

請 求 書

日本共産党 山崎 淳 様

日本共産党埼玉南部地区委員会

地区委員長 奥田 智

〒338-0402 埼玉県川口市前川 2-28-10

TEL 048-267-8411

ご請求額

¥50,000

(内訳は下記のとおり)

印刷物名	部 数	印刷単価 @ 4.3	折込単価 @ 2	値引	計
山崎県議 エスペランサ 6 月	4,000	17,200	8,000	-200	25,000
山崎県議 エスペランサ 8 月	4,000	17,200	8,000	-200	25,000
				合計	50,000

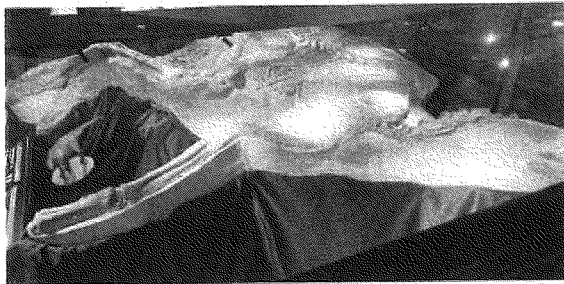
山崎すなおの **ESPERANZA**

2025.06.02 NO.16

埼玉県も教育分野にもっと予算を！

5月27日～28日に文教委員会で福井県立恐竜博物館と石川県加賀市内の中学校の視察に行ってきました。福井県立恐竜博物館は世界三大恐竜博物館の一つで、昨年度の年間来場者数は126万人。福井県は研究を伴うことは県が自前で行うことをモットーとしており、博物館の運営は直営方式、15名の研究者（博士）と3名の学芸員は全員正規雇用です。博物館の運営は年1億円の赤字で一般財源から補填されていますが、県内観光などへの経済波及効果は320億円のプラスになっています。

恐竜の骨も投機の対象となり価格が異常に高騰していること、アメリカから3億円で標本を借りたら財務省から消費税3千万円を支払うように要求され資金繰りに苦労したことなど、現場の貴重な声を聞くことができました。



アメリカから借りた
恐竜のミイラの化石。

後列右から2人目が山崎。



○●○水害対策を考える○●○

5月19日に中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会の総会に参加してきました。川口市内を流れる伝右川、辰井川、毛長川を含むこの流域では、雨水浸透貯留施設の整備や排水機場の増強等による浸水被害軽減に向けた「流域治水」の取り組みがなされています。しかし、2023年6月の大雨でも4,000戸を超える浸水被害がありました。県や関係市町の要望を真摯に受け止め、国は大幅に流域治水のための予算を増やす必要があります。また県は、草刈りや浚渫（しゅんせつ）を含めた日常的な河川の維持管理も徹底すべきです。

住民のみなさんとともに、水害対策や河川の維持管理への要望を粘り強く県に届けていきます。

浚渫直後の辰井川の一区間。
今年3月撮影。

浚渫前の辰井川。草やごみが目立つ。



◆◆◆◆ 今後の日程 ◆◆◆◆

6月12日～7月2日(予定) 埼玉県議会 6月定例会

発行 日本共産党埼玉県議団

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048



山崎すなおの ESPERANZA

2025.06.23 NO.17

埼玉県の医療を守れ！

6月3日、日本共産党埼玉県議団は、県内の医療機関の方々と懇談をしました。

「物価高騰で医療材料も値上がりしており、消費税の負担も重い」「医療機関の経営はどこも厳しく、賞与を減額して対応しており、他産業との待遇格差が広がっている」「東京との格差もあり、看護師など人手が集まらない悪循環が起きている」等、現場の苦しい声が寄せられました。

埼玉県は人口10万人あたりの医師数が180.2人と全国最低で、さいたま市内に順天堂大学の新病院を整備する計画も中止になり、医療の空白も懸念されています。この医療の危機を放置すれば、廃院や病床削減により住民が医療を受けられなくなってしまいます。医療機関の経営安定、医療従事者の処遇改善のため、大幅な診療報酬の引き上げを国に求めるとともに、埼玉県独自の支援策を行うよう求めています。



医療機関の方々との懇談の様子。中央が山崎すなお県議。

日本共産党埼玉県議

ほぼ WEEKLY 県政ニュース『エスぺランサ（希望）』

山崎すなおの ESPERANZA

2025.06.30 NO.18

障がい者の「暮らしの場」の整備を急げ！

障がい者の暮らしの場の整備と充実を求める方々と県との懇談に、日本共産党埼玉県議団も同席しました。

「入所施設の利用料が上がると払えない」「青年期の自立を促す場として環境を整備してほしい」「土日深夜も支援が必要なのに、報酬単価が低い」など、障がい者ご本人とご家族、施設職員のみなさんから切実な声が多数寄せられました。

私が所属する文教委員会では、特別支援学校の過密解消や教員不足の改善が議論され、少しずつではありますが新校設立などの目途が立っています。合わせて、卒業後の生きる基盤となる「暮らしの場」の整備も待ったなしです。

障がい者一人ひとりが自分らしく暮らせる場の整備と拡充を、国と県に働きかけていきます。



「家族・職員の手記」を読みながらの懇談のようす。奥右端が私。

〇●〇 県庁で「原爆と人間展」開催 〇●〇

埼玉県庁渡り廊下で開催された「原爆と人間展」を、日本共産党埼玉県議団で見学してきました。広島の高校生による原爆の絵も展示されていました。何度見ても胸が苦しくなります。悲劇を繰り返さないための第一歩は、知ることです。

今年は原爆投下から80年の節目の年。県内のあちこちで「原爆と人間展」が企画されていますので、ぜひお立ち寄りください。



〇〇〇ブランデンブルグ議員派遣
について申し入れ〇〇〇

6月18日、ブランデンブルグへの議員派遣を最小限の人員や費用で行うよう、白土議長に申し入れを行いました。みなさんから返送されたアンケートも手渡しました。



◆◆◆◆ 今後の日程 ◆◆◆◆

7月20日 参議院議員選挙 投票日

7月23日～24日 公社事業対策特別委員会視察
(山形方面)

発行 日本共産党埼玉県議団

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048



山崎すなおの ESPERANZA

2025.08.18 NO.19

「住まいは人権」を合言葉に

7月23日～24日、公社事業対策特別委員会で山形県を視察しました。廃校した小学校を活用して地域の交流の場となるよう運営されている漫画図書館や事務、空き家や空き店舗を活用した学生向けの寮などを視察しました。

山形県は全国で初めて住宅セーフティネット制度の「住宅確保要配慮者」に学生を含む若者単身者を位置づけ、住まいの確保を支援しています。

埼玉県でも公営住宅の不足と老朽化、賃貸住宅の賃料の高騰化など、住宅確保に関する問題が起きています。

生活の基盤である住まいの確保・維持に県民が不安を抱くことがないよう、埼玉県でも県民の願いに寄り添った住宅政策が実施されるよう、県議団でも取り組んで参ります。



痛むらしい。 痛むらしい。 痛むらしい。 痛むらしい。 痛むらしい。

N 850

[illegible]

なるよう努めてまいります。

[illegible]

発行 日本共産党埼玉県議団

〒330-9301 埼玉県さいた

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048



山崎すなおの **ESPERANZA**

2025.08.25 NO.20

子どもの声を活かす学校づくりを

8月17～19日、埼玉県内で教育研究全国集会「教育のつどい」が開催されました。私は初日の川口そうれっしゃ合唱団の舞台を鑑賞。フォトジャーナリスト安田葉津紀さんの講演「難民の声、家族の歴史から考えた「共に生きるとは何か」」を聴きました。

続いて教育フォーラム「どうなる？どうする？参加と共同の学校づくり」に参加しました。埼玉県内の県立高校、特別支援学校の生徒会のメンバーや保護者が、学校の施設・設備や校則について意見を出し合う「模擬（学校評価）懇話会」が行われました。教職員等の大人だけでなく、生徒も参加して意見表明をする学校評価懇話会を通じた学校運営は、埼玉県の独自の取り組みです。参加した生徒からは、「体育館に空調（エアコン）をつけてほしい」「給食室にも空調がなく、給食費を払っているのに暑いからと食べに行かない生徒もいる」「リボン、ネクタイの組合せを自由にしてほしい」などの声が上がりました。また、生徒の要望で実現したこととして、文化祭に外部の人を呼べるようになったことやカーテンが取り付けられたこと等が紹介されました。

生徒の声を学校づくりに活かすこと、その担保となる十分な教育予算を確保することを、県議団としても引き続き求めてまいります。



〇●〇 「知事のふれあい訪問」で市内を視察 〇●〇

8月6日、知事、市長、県議らで市内を視察する「知事のふれあい訪問」が実施されました。①社会福祉法人みぬま福祉会川口太陽の家・工房集、②川口市立高等学校、③株式会社フジを視察しました。

障がい者の表現活動を仕事として、展覧会や作品販売を通じて社会に広げている工房集の作家（利用者）からは、安定して活動できるように人（職員）と場所を確保してほしいと要望がありました。

国内にわずか十数台しかない金属3Dプリンター設備を導入している株式会社フジでは、県立工業高校に求める教育について意見交流をしました。機械を動かすベースとなるコンピュータのソフトウェアをしっかりと学んでほしいとのことでした。



◆◆◆◆ 今後の日程 ◆◆◆◆

9月2日 文教委員会視察（東京）

9月18~19日 党県議団視察（秩父地方）

9月24日～10月15日(予定) 埼玉県議会 9月定例会



発行 日本共産党埼玉県議団

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

TEL 048-824-3413 FAX 048-825-1048

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0146

(1/2)

日付	令和 7 年 8 月 12 日	支出額	11,440 円
項目	広報費	充当額	11,440 円
細目	広報費	按分率	
摘要	県議団ホームページ運用 7 月分		
備考	11000+440=11440		

別記様式第 1 号（第 6 関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

0146

(2/2)

お取扱日	登録番号	取扱店	取扱番号	時刻	お取扱金額	*****
07-08-12	12	104-03	400009	1354		*****
お振込方法	電信振				お引き出し口座	
お振込先銀行・支店	三井住友銀行				カメイト	
お受取人	普通 1000681				かみさん様	
お振込金額	¥11,000		消費税込み手数料	¥440	おつり	*****

330-9301
埼玉県さいたま市浦和高砂3-15-1
埼玉県庁内

請求書

2025年 07 月 31 日

日本共産党 埼玉県議団 様

登録番号 T8010601029875



〒135-0053
東京都江東区辰巳2丁目8番21号
電話 03(5534)1131~32

下記の通りご請求申し上げます。

御請求金額
¥11,000.-

《取引銀行》
みずほ銀行 虎ノ門支店 当座 No.146860 三菱UFJ銀行 虎ノ門中央支店 当座 No.162008
三井住友銀行 白比谷支店 当座 No.6200192 中央労働金庫 亀戸支店 普通 No.1000681

請求明細		号 数	表 題	型	頁	部 数	紙質	色	起算区分	番 号
			ホームページ運用	*	0	0	*	0X0	通	70502
項 目 名	摘 要		金 額	項 目 名	摘 要		金 額			
ホームページ料			10,000	< 発送代 >						
* 小 計 *			10,000	* 発送代小計 *						
8%対象額	0									
8%消費税額	0									
10%対象額	10,000									
10%消費税額	1,000									

☆の請求項目は非課税項目、※の請求項目は軽減税率対象です。

2025年7月31日

中央労働金庫 龜戸支店 普通 No.1000681

330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県庁内

日本共産党 埼玉県議団 様

下記の金額確かに領収いたしました。

領収金額 ￥11,000.-

但し ホームページ運用

領 収 書

No: 015181

2025年08月13日

media
株式会社
center

きかんし

〒135-0053
東京都江東区辰巳2丁目8番21号
TEL 03(5534)1131~2 (営業部)
03(5534)1122 (総務課)

扱音印

